



給食だより

社会福祉法人
虹福祉会
瀬戸こども園
2021年11月19日
土橋・松井・岡本

～子ども達の様子～

ひよこ2組

最近苦手な食材も自ら食べようとする姿が増えてきました！食への興味を持ち始めているようで、子どもたちは食材の名前もたくさん覚えています。野菜の絵が描かれたエプロンを着て保育室に行くと、1つずつ指をさして「にんじん！」「これはトマト！」と嬉しそうに話す姿が多いです(*^_^*)

今は1学期に引き続き、フォークを使って食べる事を頑張っています。握りやすいことから、上からの握り持ちになりがちですが、保育教諭が声を掛けると下から持ち直すことが出来ています。箸へと移行するためにも、下から持つことを習慣づけられるようこれからも声掛けを続けていきますね。



ひよこ0・1組

1歳児クラスの子たちは先日、全員の食形態が移行食へと変わりました！離乳食の頃に比べて食材や調理法などのバリエーションも増え、給食やおやつの時間がさらに楽しみになったようです☆口に作る食材が増えることで、自分の苦手なものもだんだん分かってきますが、保育教諭や友達に「がんばれー！」「〇ちゃんなら食べられるよ！」と励まされることで、頑張って食べようとする姿も見られますよ。

成長に伴い活動量が増えることで食事量が増えてきたと共に、歯の発達が進み「かじり取る」ことも出来るようになってきましたよ(*^_^*)

0歳児クラスの子たちは、食形態を個々の成長に合わせて提供しています。手づかみ食べを始めたばかりの子は、スティック状にした人参や大根を手で握って口に運ぶことを頑張っています。手づかみ食べが上手になってきた子は、少しずつ食具を使っています。スプーンですくうことがとても上手になりましたよ☆気分によって食べ進みが異なる時期ですが、食事が楽しいと思える雰囲気を作っていきますね。

